昭島のこれからを考える市民フォーラム
実施報告書

令和元年5月20日

株式会社創造開発研究所

実施概要

１．実施日時
　令和元年5月12日（日）　14：00-17：00

２．実施場所
　昭島市役所1階　市民ホール

３．実施目的
　令和3年度（2021年度）からの新たな総合基本計画策定にあたり、総合計画とは何かについて市民の理解を深めると同時に、
　次期総合計画においての昭島市の将来像について、市民から積極的な意見をいただくことを目的とする。

３．内容：
　１）開会　　（昭島市役所　企画部総合基本計画担当課長　滝瀬　泉之）
　２）挨拶　　（昭島市役所　政策担当部長　萩原　秀敏）
　３）第一部　（講師：株式会社創造開発研究所　代表取締役社長　齊藤　誠）
　４）第二部　（同上）
　５）参加者アンケート後，閉会

４．参加者28名（１名1部講演終了後退席）　【内訳：男性21名、女性７名（１名1部終了後退席）】

第一部講演

14：10-14：50

講師：株式会社創造開発研究所　代表取締役社長　齊藤　誠

講演タイトル：総合計画とは

講演概要：
・総合計画とは
・総合計画策定のプロセスと、総合計画の構成
・昭島市の第5次総合基本計画とは
・第5次総合基本計画策定の流れ、基本構想、施策の大綱

・地域の発展とは
・昭島市の人口推移
・人口減少がもたらされるもの

・昭島ブランドについて
・ブランド、ブランドの優位性とは
・様々なブランド
・地域ブランドと地域ブランドの重要性
・昭島ブランドと将来ビジョン（将来像）
・総合計画における将来都市像
・他地域の将来像例



第二部ワークショップ実施概要

15：00-16：45

ワークショップの目的
市民が自由に昭島市の将来像について意見を出し合い、次期総合基本計画策定の参考とする。また、市民の行政への参画意識と協働力を高める。

テーマ
10年後の昭島の姿を考える

テーマについて
明るい将来像を考える。10年後に、昭島市がこんなまちになっていてほしい、こんな自慢ができるまちになりたいという、ワークショップ参加者の「願い」や「目標」を出し合う。将来像を考える一般的な視点は昭島のこんな点を改善すれば、もっと安心してすみやすいまちになるという課題解決型である。それも良いが今回は私の理想とするまちはこんなまち、昭島もこんなまちになって欲しい、こんなことを市民みんなで実現したいなど理想追求の視点で夢や理想を出し合うことを大切にする。

ワークショップの方法
１．参加者27名を５～6人ずつの5チーム（ＡからＥ）に分けて実施。
２．カードブレインストーミング法を使用。





ワークショップの進行
１．チーム内で自己紹介と、各チームで進行役を決定
２．各自で昭島市の将来像をカードに記載
３．各自のカードをチーム内で発表
４．追加カードの記載、追加発表
５．出たカードをジャンルわけにする。
６．ベスト３を選ぶ
　10年後の昭島市の将来像として最も相応しいものをチームごとに３つ選び出す。
７．各チームからの発表
　各チームの進行役の方から、選ばれたベスト３を発表



第二部ワークショップ結果のまとめ１

●10年後の昭島市の将来像　各チームベスト３

・各チームのベスト３を見ると、「子育てしやすい」「ファミリーシティー」「子どもと老人が共生できる」「子どもが地域から愛情いっぱい育てられる」など"子育て"を重視した将来像が多かった。
・また昭島の水をテーマとした将来像、"子育て"と同じほど多かった。
・そのほかＣチームとＥチームから出された、「自転車のまち」は、他の地域と差別化ができるユニークな視点となるかも知れない。

【Aチーム】
1.創業できるまち
2.子育てしやすい
3.空に米軍機やヘリコプターが飛ばない静かな町にあきしまの水が世界的ブランドになる

【Bチーム】
1.最高のベッドタウン
2.ファミリーシティー
3.地下水100%で健康都市

【Cチーム】
1.自転車のまち（道の駅がある）
2.湧水ツアー
3.水族館

【Dチーム】
1.子供と老人が共生できる街
2.自慢の水が商品化され自由にみやげ物として買える
3.企業と地域住民の共生

【Eチーム】
1.自然が保たれている
2.どこにでも自転車でいける（駐輪スポットが多い）。自転車の街（駐輪スポットがあちこちに。人と自転車と車の分離整備）
2.子供が地域から愛情いっぱい育てられる
＊2位は同点で２つ

第二部ワークショップ結果のまとめ２

●各チームから出た意見とジャンル

・短い時間の中で、各チームとも積極的に多岐にわたる意見が出された。
・ジャンルも環境、教育、地域コミュニティ、子育て、教育、文化など多岐にわたっている。男女共同参画や国際化などユニバーサル社会についての意見は殆どなく、関心が薄い分野かもしれない。
・ジャンル分けは短い作業時間の中で行なわれたため、うまく分けられていない部分もある。今後精緻化が必要。

Ａチームジャンル
「自然」「人とのつながり　助け合い」「若者の活性化」「環境」「地域・場所・設備」

Ｂチームジャンル
「いやし・活力」「水・自然」「文化・スポーツ」「共生」「くじら」「福祉」「交通」「国際関係」「その他」

Ｃチームジャンル
「昭島の水」「食事」「くじら」「ブランド」「地域・コミュニケーション」「子育て」「社会」「交通」

Ｄチームジャンル
「商店街・商業」「子育て」「産業」「公共交通」「都市計画まちづくり」「観光・イベント」「地下水」「歴史遺産」「外国人」
「市民活動拠点」「文化施設」「情報発信」「スポーツ」「基礎対策・その他」

Ｅチームジャンル
「観光」「水・自然」「環境（地域資源）」「教育」「文化」「子育て・教育」「福祉」「観光・交通」「その他」

第二部ワークショップ結果のまとめ３

●テキストマイニングによる単語出現状況

・Ａ～Ｅの5つのグループで出された将来像について、全ての言葉を言語処理すると、下記の通りの出現状況となった。
　＊「水」という言葉はテキストマイニングでは出現しないため、全て「地下水」という言葉に変更した。
・名詞では「地下水」が一番多く、次いで「子供」が多かった。また「くじら」「安心」「子育て」「便利」「「自然」「公園」「健康」「広場」「緑」などの出現が多かった。

名詞	出現頻度
地下水	20
子供	11
くじら	7
安心	7
子育て	6
便利	6
都市	6
昭島	6
街	6
自然	5
公園	5
健康	5
広場	5
緑	4
利用	4

動詞	出現頻度
できる	14
住む	8
あふれる	4
遊べる	3
集まる	3
使う	3
知る	3
増える	3
飛ぶ	2
とりあげる	2
働く	2
にぎわう	2
続ける	2
守る	2
訪れる	2

形容詞	出現頻度
しやすい	12
多い	11
やさしい	4
若い	2
美しい	2
少ない	2
いやしの	2
安い	2
良い	2
小さい	2
優しい	1
大きい	1
明るい	1
つよい	1
美味しい	1

＊データマイニング：文字情報を自然言語処理などで分析し、有用な情報を抽出する技術
　上記テキストマイニングは、株式会社ユーザーローカルのフリーソフトを使用。

各チーム意見　Aチーム

【将来像ベスト3】
1.創業できるまち
2.子育てしやすい
3.空に米軍機やヘリコプターが飛ばない静かな町にあきしまの水が世界的ブランドになる

【出された意見】　＊ジャンル分けは参加者による。また下記の出された意見については、記載内容のままとした。

自然
環境に優しい昭島
気楽に何処でもみんな挨拶のできる町に
気軽に自然で遊べるまち
植物多様性
水に笑顔が映るまち
産業と緑が共存するまち
空に米軍機やヘリコプターが飛ばない静かな町に
あきしまの水が世界的ブランドになる

環境
アスリートが多い
各町に小さな利用しやすい公園のある昭島市
災害につよい
食べ物が美味しい
長寿の
ゴミのない
火事がない
シルクをつむぐまち
歴史散歩の本にとりあげられる。人が集まる。
技術をつなぐまち
空が美しい
働きやすい
学力が高い
交通事故がない
道路渋滞のスッキリした町
医療の充実した

人とのつながり　助け合い
共助の
高齢者にやさしいまち
「いじめ」のない
やさしい
子育てしやすい
なごめる
自由に語り合える
健康な街昭島
障害者にやさしいまちあきしま
自治会にたくさんの人が参加できるような町
今までにない新しいコミュニティシステムが世界に評価される
思いやりのある昭島
結がりが実感できる
○○が大学のコミュニティ論にとりあげられ有名になる

地域・場所・設備
移動が便利
町の近くに自由に利用できる施設がある市に
税金の少ない
東中神駅の階段・水とクジラのデザインをテレビで放映してもらう
昭和公園がオシャレになっている
公園が多い
児童館が東と西にあるといい
JRの駅が5つもある事が全国的有名
老人ホームがある市に

若者の活性化
活気ある雰囲気
創業できるまち
若い人口があふれている市
若者が基盤となる
大きく渦巻くまち
明るいまち昭島
笑顔があふれる
子供たちの声が飛びかう
活力がある

各チーム意見　Bチーム

【将来像ベスト3】

1. 最高のベッドタウン
2. ファミリーシティー
3. 地下水100%で健康都市

【出された意見】 ＊ジャンル分けは参加者による。また下記の出された意見については、記載内容のままとした。

いやし・活力
5つある駅前の特色あるまちづくり
青梅線の地下化。地上をメインストリートにする
安心して食事ができる町
住み続けられる街
活力あふれるいやしの街
安らぎの街
いやしの都市
誰かと一緒に住みたい都市
税金安い
企業誘致できる街

水・自然
武蔵野の雑木林を残す
段丘崖線の自然と歴史景観の保護
多摩川の自然を守りたい
地下水100%で健康都市
水を使った特産品
昭島の水（飲料水）を大切にするまち
自然いっぱい水の都

文化・スポーツ
教育のまち昭島
住んで良し、訪れて良し、魅力あふれる街
スポーツがさかんな町
美術文化に触れられる施設がある
文化遺産を大切にするまち
レジャーができる町
お祭りの町

くじら
くじら都市
くじらをさらにシンボル化、ブランド化したい

共生
地域住民のつながりを大切にするまち
人々が活気をつくる都市
繋がりの絶えない街
住民参加のまちづくりができるまち
壁のない一体感のある街
若い人々がたずねるまち

福祉
子供でにぎわう町
安心して子育てできる町、昭島
老人にやさしいまち
子供が安心して遊べるまちづくり
保育と介護に富んだ街
子育てのしやすいまち
市民全体で子供を大切にするまち
ファミリーシティー

国際関係
ハブ・シティ
外国人の訪れるまち
国際化を目指すまち

交通
公共交通機関充実
最高のベッドタウン

その他
現状維持

各チーム意見　Cチーム

【将来像ベスト3】
1．自転車のまち（道の駅がある）
2．湧水ツアー
3．水族館

【出された意見】 ＊ジャンル分けは参加者による。また下記の出された意見については、記載内容のままとした。

昭島の水
人口の増加でにぎあう昭島
人口増加は街を元気にする
昭島の水を全国にPRを
人間が生きる源泉　水をPRを
深層地下水をPR　市外から訪問者　住んでみたい人が倍増
住む人が昭島の水の良さをもっと知る→感謝
湧水ツアー

食事
わさび菜（上田？）（水がきれい）
アーケードづくり（道づくり）商店活性
小さいお店が増えて元気になるまち
地元野菜の食堂があってそこに通うと健康になる
アーケードのある商店街が増えて、人通りが増え、活気あるまち

くじら
クジラ祭りの活性化
町中にくじらがいっぱいいて、みんなが見学にきてくれるまち
昭島はアイランド　くじらがいっぱい泳ぐまち
くじら焼きが名物となって昭島ブランドになる
水族館

ブランド
世界遺産
絶景
花がいっぱい
有名な名産物
ホタルをとばそう
昭島名物商品づくり　農産物

地域・コミュニケーション
安心して暮らせる
散歩すると随所にお接待のコミュニケーションスポットがある
安心していつまでも住めるまち
遊びに来たい町づくり
祭りが多い
住むと健康になるまち
サークルがつくりやすい
音楽フェス
健康長寿の町
声をかけあう人々
スポーツが身近

子育て
子供が多い
子供が遊べる
子育てしやすい
子供がにぎわうまちづくり
学べる場が多い
欠点→長所　第4の教育
知能指数日本一

社会
日本一税金が安い
多様性
空き家の利用を考えよう

交通
自転車のまち（道の駅がある）
オンデマンドバスなどで市内のどこでもいつでも行ける
車がいらない
駅の活性化考えよう
道が安全

各チーム意見　Dチーム

【将来像ベスト3】

1．子供と老人が共生できる街
2．自慢の水が商品化され自由にみやげ物として買える
3．企業と地域住民の共生

【出された意見】　＊ジャンル分けは参加者による。また下記の出された意見については、記載内容のままとした。

商店街・商業
独自性のあるお店・サービスを出してくれる人・企業
Cafés
買い物やサービスが便利
商売繁盛のまち

子育て
子供を育むまち
気軽に利用できる子供の一時託児サービス（夜間・休日含）
子供と老人が共生できる街

産業
企業従業員が市内で結婚・子育て
企業と地域住民の共生

観光・イベント
たくさんのイベントが開かれている。イベント情報がまとまっている
AK48（for Girls）
町を誰もが知っている町になってほしい
テーマパーク

地下水
くじらジュース（by水）
崖線の緑と湧水の保全
深層地下水都市
自慢の水が商品化され自由にみやげ物として買える

公共交通
移動が便利
街を走るコミュニティーバスがもっとたくさん　便利になる

歴史遺産
世界遺産（寺社）
地に古くから住む方々がもっと転入者を素直にうけいれる
化石の出るまち
みんなが歴史を知っている

外国人
外国の方が来れる町に

都市計画まちづくり
拝島駅周辺が美しく緑多く整備される
空き家・空き店舗対策
小さくまとまっている
歩きたくなる散歩道・遊歩道・公園
安全な道路
安全で住みやすい
多摩川
都市計画

市民活動拠点
市民のための活動拠点のたくさんある街

文化施設
図書館の蔵書や開館時間が充実、自習スペース付属
図書館（分館も含め）の充実した街
博物館・美術館

情報発信
使いやすい市ホームページ
マスメディア
市民便利帳がスマホのアプリで見られる

基礎対策・その他
基地撤去

スポーツ
もっとスポーツができる町に
ボール遊びのできる公園・広場

各チーム意見　Ｅチーム

【将来像ベスト3】
1．自然が保たれている
2．どこにでも自転車でいける（駐輪スポットが多い）。自転車の街（駐輪スポットがあちこちに。人と自転車と車の分離整備）
2．子供が地域から愛情いっぱい育てられる

【出された意見】 ＊ジャンル分けは参加者による。また下記の出された意見については、記載内容のままとした。

観光
ラグビー、スポーツ、クライミングのまち
外からも人の来る名店がある（ex.西国分寺　くるみどコーヒー）
週末店長が多い（空き店舗活用）
市内から市外から人が集まる都市
ヒコーキのまち
地元ですごしたい街
ユニークなお店がたくさんある（個人店）　ex.グルクリー、コーヒー店
夕食を提供してもらえる
くじらがいたまち
昭和記念公園があるまち
景観・建造物など視覚的な象徴がある。都市として老若男女が伝えやすいまち

教育
大学誘致
100年以上続く学校がいくつもあるまち
教育に力が入っている
学校（高校・大学）が少ない
読書会、祭り、ライブ、サークルなど人の集まるスペース＆機会が多い

文化
よそ者も入りこみやすい
シェア文化のある町（広場で不用品交換、貧しくても暮らせる街、ペット情報交換）
伝統芸能の多いまち
喫茶店文化のあるある町→語り合い、居場所、広場

水・自然
開発と環境の共存都市
水の恵みに感謝しよう（水道水・水の景観）
水を守る（発ガン性のある農薬、危険な除草剤禁止）
地元でとれる安全な食材
自然が保たれている
ぜいたくな水が飲み放題なまち
水と広場の街
おいしい水が保たれている

子育て・教育
子供の声がにぎやかなまち
子供が地域から愛情いっぱい育てられる
子育て都市昭島
一時保護所設置
子どもを安心してみてもらえる
学区制緩和

福祉
お年寄りが元気なまち
高齢者も安心して住み続けられる
語らいのある孤独死のない街（街ベンチ・・吉祥寺、広場，お金を使わなくとも居場所がある）

観光・交通
どこにでも自転車でいける（駐輪スポットが多い）
自転車の街（駐輪スポットがあちこちに。人と自転車と車の分離整備）
駅がたくさんあって便利なまち
買い物がしやすい

環境（地域資源）
元気な企業の多いまち
働く場所が確保
企業誘致
住宅が確保しやすい
また戻ってきたくなる昭島（仕事・進学しても）
緑を生かした交流のある街（オープンガーデンの企画）

その他
申請主義から提案主義へ。（官民一体も）

アンケート結果１

１．今回の市民フォーラムの進め方や内容はいかがでしたか。

第１部　基調講演
①満足……21
②やや満足 …… 5
③どちらともいえない …… 0
④やや不満 …… 0
⑤不満 …… 0
⑥無回答 …… 1

また、そう思う理由があればお聞かせください。
①分かりやすい解説であった。
①全国各地の例やデータに基づいた講演で非常に参考になりました。
①ブランドという考え方が計画を作成していく上で重要であることを知ることができたため
①講演の中で進め方まで説明してくださったので理解しやすかった。
①改めて市について熟考できました。先生の先導もはぎれよく気持ちよく参加しました。
①昭島をよりよいまちにするための基本的な計画の構成について学ぶことができました。
①他自治体の例示があり、よかったです。
①講師の方の話・進行がとてもよかった。他の市民の方の意見がいろいろ聞けて、とても有意義だった。
①ワークショップに向けての準備に役立った。
①講師の方のお話のされ方は、我々参加者の気持ちを楽にさせ、説得力のあるものでした。素晴らしかった。
①わかりやすかった
①非常に興味深い講演で、ブランド化の大切さを実感しました。
①ブランディングについて共感するところがあった。
①社会背景、昭島の現状と併せて説明して下さったので、説得力がありました。ブランディングによって付加価値をつけなければならないという認識ができたのは良かったと思います。人口の減少により、どのような問題が起きるのか。非常に参考になりました。
①スムーズに進行している状況を見て、臨機応変に対応して下さったのが大変助かりました。
①説明が分かりやすかった。
①（記入なし）×５

②ブランドの意味が分った。
②もう少し具体的な話が欲しい【事例】
②市内のより具体的なデータが欲しかった。
②講師の先生がスクリーンに手順を細かく映して、総合基本計画について説明してくださったので良かった。長すぎない内容で、導入としては良い印象だった。
②ブランドのあり方についての考え方、発想の仕方にヒントを得て良かったと思います。

⑥このような参加をして、行政の計画が一寸わかったように思う。内容が理解出来た。

アンケート結果２

第２部　参加者によるワークショップ
①満足……18
②やや満足 ……７
③どちらともいえない ……０
④やや不満 ……０
⑤不満 ……０
⑥無回答 ……２

また、そう思う理由があればお聞かせください。
①普段聞くことができない声を聞くことができたので、これから活かしていきたいです。
①幅広い年代の方々と市の将来像を考えることができたため。
①グループの班員の方々と自由な意見が出し合えた。
①リーダーもよく決まり、皆がきたんなく意見もいえ考えをまとめることが出来ました。
①昭島に暮らし始めて間もなかったので、市民の方から昭島について学べる貴重な楽しい時間になりました。
①各世代で追究した将来像から、現状の課題、思想を学ばせていただきました。
①講師の方の話・進行がとてもよかった。他の市民の方の意見がいろいろ聞けて、とても有意義だった。
①人によって大切だと考えているテーマが違い、多くのニーズがあることを実感したため。
①皆さんの考えを聞いていくと、もっとアイデアがでてくるので色んな方とのワークショップはとても有意義でした。
①皆さんが率直に意見が出せ、よかったです
①思ってもみなかったアイデアが出た。
①様々な意見を聞くことができ、また多様な価値観に触れることができたので、非常に良い経験になりました。
①意見出しや交換がしやすい雰囲気が非常に良かったと思います。
①（記入なし）× ５

②参加者がもう少し多いと良かった。
②面白かった。つかみどころが難しかった。
②「ブランド」というところまで言葉を詰めるまでには至らなかった
②もう少し、コミュニケーション時間が欲しい
②昭島市の未来について話せたから。他の方の意見が大変参考になった。
②参加者の方々と和やかな雰囲気で交流できた。１つ１つアイデアについて十分に話し合う時間が持てず、やや浅い意見交換になった感がある。
②まったく知らない者同志が、昭島市のことについて、思っていることを考え、述べ合うことでお互い理解できて、昭島のことを良くしたいと気持ちがつながったこと

⑥ワクワクする街づくり、ドキドキする街づくりについて、自由に意見を交換できたこと。
⑥（記入なし）× １

アンケート結果３

２．今回の市民フォーラムで心に残ったことや次期基本構想・基本計画に反映させたいフレーズは何ですか。

○「笑顔あふれる」…笑顔は幸福、楽しさ、安心、健康等のうえに生まれるものであり、包括的な意味で魅力ある都市に必須と思う。
○よく勉強してみたい！！
○心に残ったことは、ワークショップにて「いいね」がキーワードになるということです。
○「あきしま」というブランドをいかに作り上げていくかという点が今後の昭島市を盛り上げるために必要であるということ。
○“住みたいまち”というフレーズが良いです。
○市に求める事を云う時間があるとよかったです。フレーズでは思いうかびませんが、ますますふえる「老人」について、今までと違った思考をしなくてはと思います。
○昭島がより住みやすい、住みつづけたいまちになるように地域活性化に協力していきたいと思いました。
○「自然を保ち続けたい。」
○将来の人口減に備えた対応、子育てや教育に重要性がよく理解できた。
○ブランド化
○いろいろの発想に昭島の街づくりが楽しみだ
○できないではなく、やりたいことを考えることが大切だということを学びました。
○自転車のまち／昭島のまちがいつまでも元気でいられること
○自転車にフォーカスをあてた点がとても良いと思いました。
○自由な発想
○昭島のブランド化
○遊びに来たい町づくり
○地域コミュニケーション／ブランディングの創成
○水、子供に関する意見が多かったと思います。子供が多い地域は発展していくと思いますので、「育児」でしょうか。
○自転車をメインにする街づくりはかなり面白い発想であったと感じました。
○この市民フォーラムで市の基本的な考えが理解出来たので良かったと思う。
○「水」を大切に考えている人が多いこと
○ブランド化の事例
○“水”ブランド
○（記入なし）× 3

アンケート結果４

３．その他、ご意見･ご感想をお聞かせください。

○10年後のまちを考えるとき、重要なのは子育て世代の意見であると思われる。今回フォーラムでは若い世代、子育て世代の参加が少なく、そうした人たちの参加を促す必要があると思われる。（一時保育は用意できなかったのか等）。多様な人と一堂に会せる機会であり、自分にない意見を知り得る機会であることから、参加者同士の交流の時間をもう少し頂きたかった。
○事前の問題意識を深めて参加出来ると良かったと思います。
○非常に有意義な時間でした。ありがとうございました。
○楽しく、あっという間のフォーラムでした。大変ありがとうございました。
○本日は貴重な講演をありがとうございました。
○貴重な機会を設けていただき、ありがとうございました。
○多くの意見が出されること自体、有意義であった。今後もこのような場を多く設けていただければと思います。
○型にはまるものではなく、外部から一目置かれるようなフレーズを取り入れて欲しい（総合計画に）
○ありがとうございました。
○予想していたより活発で良かった。
○とても勉強になりました。昭島の将来を考えている若人が多いんだなと嬉しく思いました。
○楽しかった！！
○タイムスケジュールが事前に分ると良かったです。
○第一部の講演も非常に分かりやすく、聞き易い話し方、内容であったと感じました。
○今後、一般市民に対しても市の基本計画を理解してもらえるよう広報等で周知してもらいたい。
○大変夢の持てる企画でした。
○（記入なし）× 11

アンケート結果５

１．今後、このようなワークショップが企画されたら、参加したいと思いますか。

① 参加したい ……13
② テーマに興味があれば参加したい…13
③ 参加したくない …… 0
④ その他 …… 1

①いろいろな意見を聞いてみたいから、できれば参加したい。
②事前に勉強し、準備した上での参加が必要だと反省しています！！
④検討します。

２．１で③以外を選んだ方には、今後開催するワークショップ等のご案内をさせていただく場合があります。差し支えなければ、ご連絡先をお聞かせください。

○（記名）× 23

＊アンケートは、フォーラム実施後にアンケート用紙を各自に配布して、その場で記入。
集計とりまとめは昭島市役所担当者が実施。